

## 2 基本方針

### (1) 基本理念

～子や孫の代まで続く公共交通にしよう！～  
創ろう！守ろう！みんなの公共交通

市民誰もがいきいきと安心して住み続けられるよう、市民、事業者、行政が協働して、持続的な公共交通を創り守ることにより、クルマに頼りすぎない交通まちづくりを目指します。



## (2) 基本目標

### 市民生活と都市活動を支える公共交通の確立

市民生活を支え、自立的な地域づくりを推進するとともに、交流を促し、街のにぎわいを創出する公共交通を整えます。

地域内での移動は…

#### ▶ 市民の日常生活を支える持続可能な地域交通を整える

市民の主体的な取り組みを基本として、市民生活を支え、地域の活性化やコミュニティづくりに資する交通環境を整えます。

街なかへの移動は…

#### ▶ 求心力を高め、街の活力を創出する都市交通を整える

街なかへ容易にアクセスできる公共交通と、歩行者や自転車、公共交通を優先した利便性と回遊性の高い街なかの交通環境を整えます。

広域的な移動は…

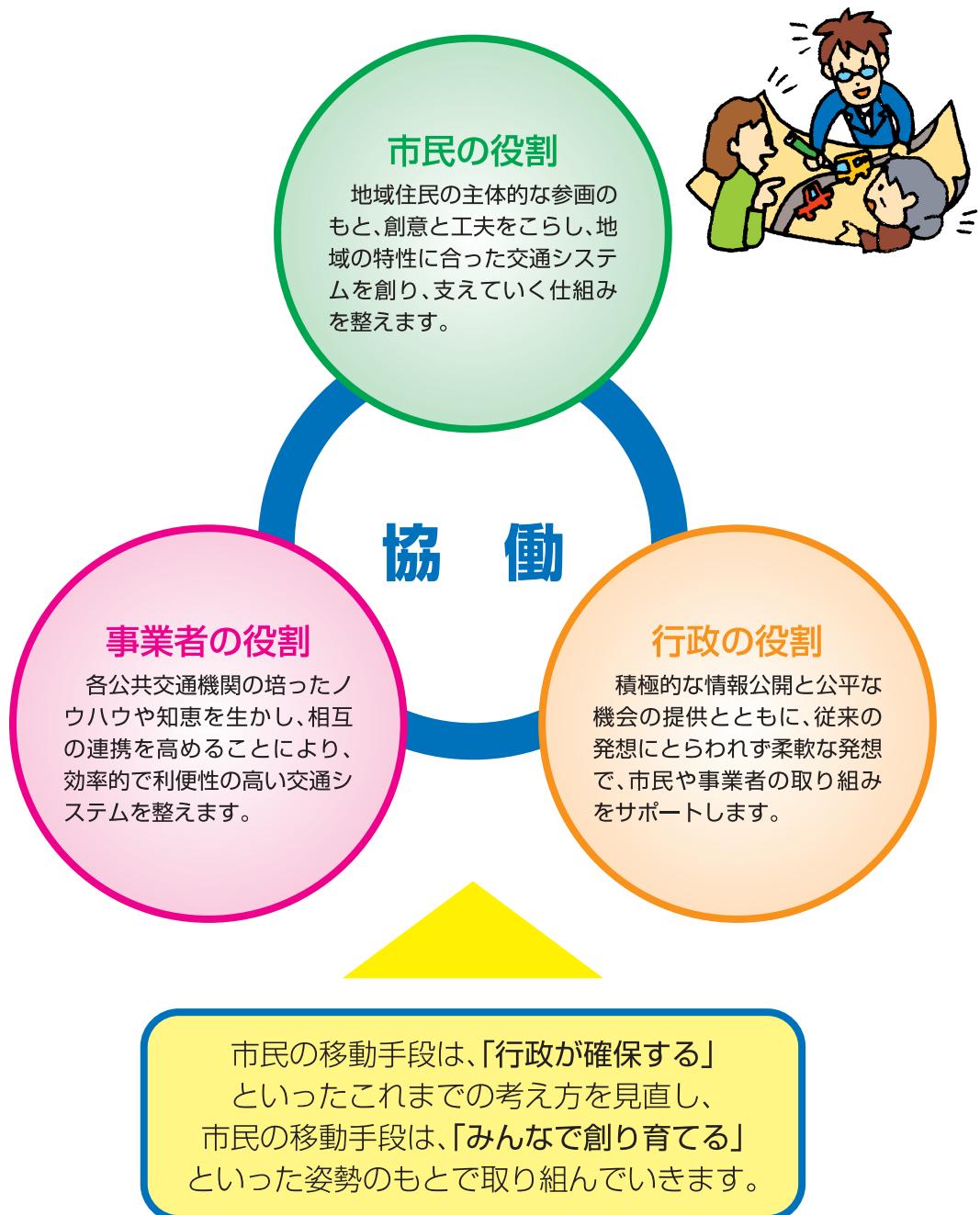
#### ▶ 交流をひろげ、都市の発展を支える広域交通を整える

交流を促し、都市の活性化を図るため、広域的な公共交通ネットワークの整備と交通結節点機能の強化を図ります。

# 3 取組姿勢

## みんなが協働して創り育てる

みんなが主役となって、それぞれの役割を果たし、協働して、安定的で持続可能な交通システムを整えます。



# 4 推進施策

## 施 策 の 体 系

4  
推進施策

1

公共交通を  
支える体制づくり

2

利便性の高い  
公共交通体系の確立

- ①機能的な基幹交通ネットワー  
クの構築
- ②地域にふさわしいコミュニティ  
交通の確保
- ③交通結節点機能の強化

3

安心・安全に外出  
できる環境づくり

- ①乗りたくなるサービスの提供
- ②安心して外出できる交通環境  
の整備

4

にぎわいを創出  
する交通まちづくり

## ※施策の成果指標

施策の成果を総合的に評価する指標として、「公共交通機関の利便性に満足している市民の割合」を設定します。

市民、事業者、行政の役割分担と連携のもと、公共交通の充実を図り、満足度の向上を図り、平成29年度の目標値を56%とします。

### ◆公共交通機関の利便性に満足している市民の割合

現状値  
(H18年度)

41%

目標値  
(H24年度)

↗ 47%

目標値  
(H29年度)

↗ 56%

市民を対象に実施するアンケートで、公共交通(バス、鉄道、コミュニティ交通)の利便性が、「満足」「どちらかといえば満足」「普通」と回答した市民の割合の平均値です。

## (1) 公共交通を支える体制づくり

### 〔施策の内容〕

公共交通をみんなで守る意識の向上を図りながら、市民、事業者、行政の協働体制を確立します。

### みんなで守り育てる意識づくり～交通と地域のあり方を考える～

公共交通の重要性を認識し、みんなで守り育てていく意識づくりを進めます。

#### ・公共交通を利用する動機づけとなる事業の実施

市民ノーマイカーデーの設定

運転免許返上者に対する公共交通利用優遇制度の創設

#### ・行政の率先的取り組み

通勤や業務における公共交通の利用促進

#### ・公共交通の意義を学ぶ学校教育の充実

#### ・公共交通や地域づくりについて考える機会の充実

地域勉強会の開催



### 市民合意と協働に基づく推進～みんなが協力して取り組む～

市民、事業者、行政が公共交通の整備方向について合意形成し、合意に基づいて各主体が責任を持って取り組む環境を整えます。

#### ・情報の共有化

市報やホームページ、パンフレット等を通じての積極的な情報提供

#### ・市民、事業者、行政による協働推進体制の確立

(仮称)山口市公共交通委員会の設置

## (2) 利便性の高い公共交通体系の確立

### 公共交通体系の整備方針

基幹交通とそれに接続するコミュニティ交通を整えるとともに、相互の連携を強化することにより、市民の連続的な移動を確保します。

### 公共交通の機能分担

都市核と地域核を結ぶ基幹交通(鉄道、路線バス)や、地域核と生活拠点を結ぶ準基幹交通(路線バス)については、交通事業者が主体となり整えます。

また、地域をきめ細かくカバーし、地域の中心地や基幹交通に接続するコミュニティ交通(コミュニティバス・コミュニティタクシーなど)については、地域が主体となり、地域に合った移動手段を整えます。



基幹交通…鉄道や路線バスなど、市民及び来訪者の移動の基盤となり、多くの人を輸送し、都市核へのアクセス利便性や速達性を向上します。

コミュニティ交通…コミュニティバスやコミュニティタクシーなど、地域の特性やニーズに合った移動手段を確保し、地域をきめ細かく回り、地域の中心地や基幹交通に接続します。

## 心理的・時間的・物理的・経済的な連続性の確保

乗り継ぎ・結節点については、できる限り商業施設・商店、医療機関、公共施設等を活用しながら、憩いの場となるよう配慮します。

また、各公共交通機関（鉄道、バス、タクシーなど）の連携を強化し、その負担（待ち時間、移動距離、運賃など）が小さくなるよう工夫します。

公共交通体系（イメージ）

